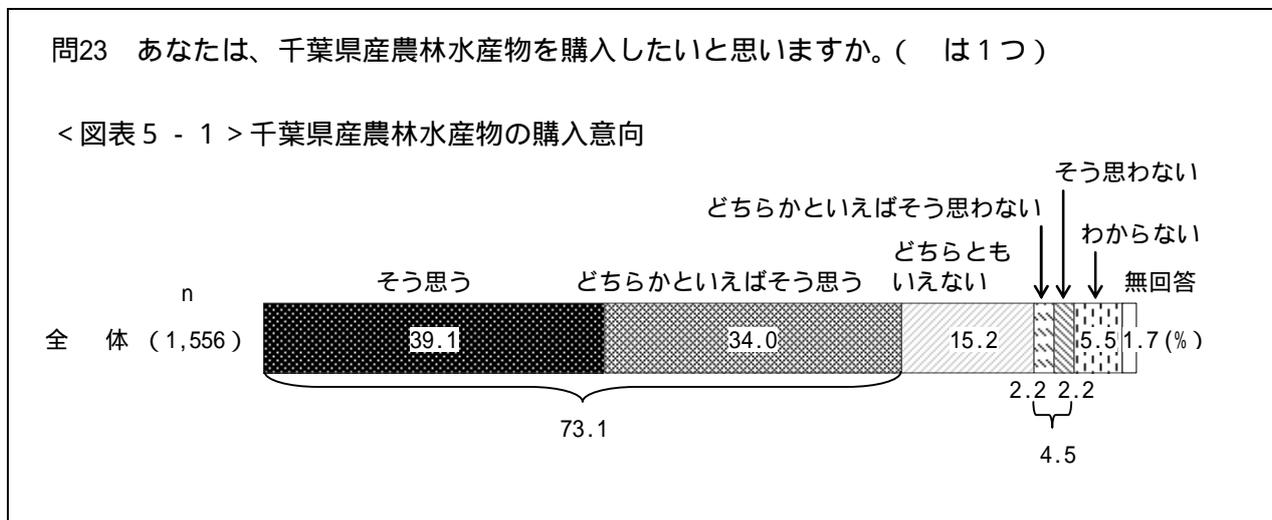


5 千葉県の農林水産物について

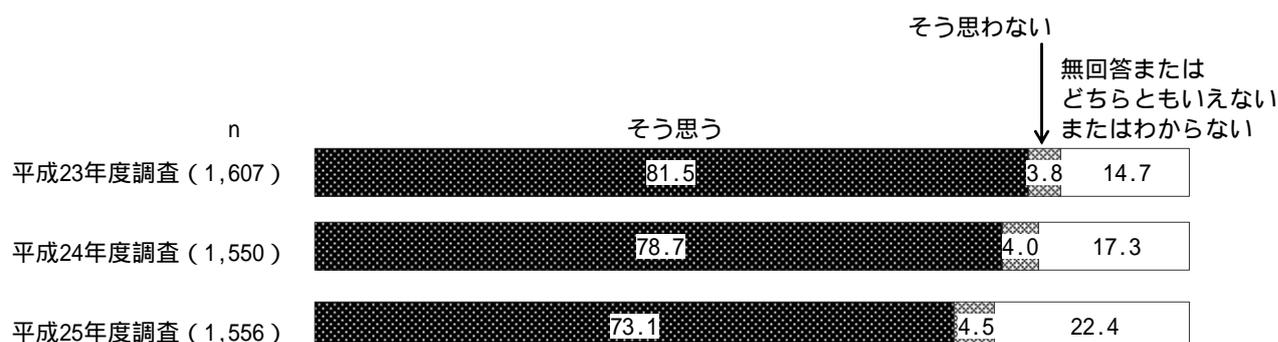
(1) 千葉県産農林水産物の購入意向

『そう思う』は7割台半ば



千葉県産農林水産物を購入したいと思うか聞いたところ、「そう思う」(39.1%)が約4割で最も高く、「どちらかといえばそう思う」(34.0%)は3割を超える。これらを合わせた『そう思う』(73.1%)は7割台半ばとなっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(2.2%)と「そう思わない」(2.2%)を合わせた『そう思わない』(4.5%)は1割未満になっている。(図表5 - 1)

〔参考〕平成23年度・平成24年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



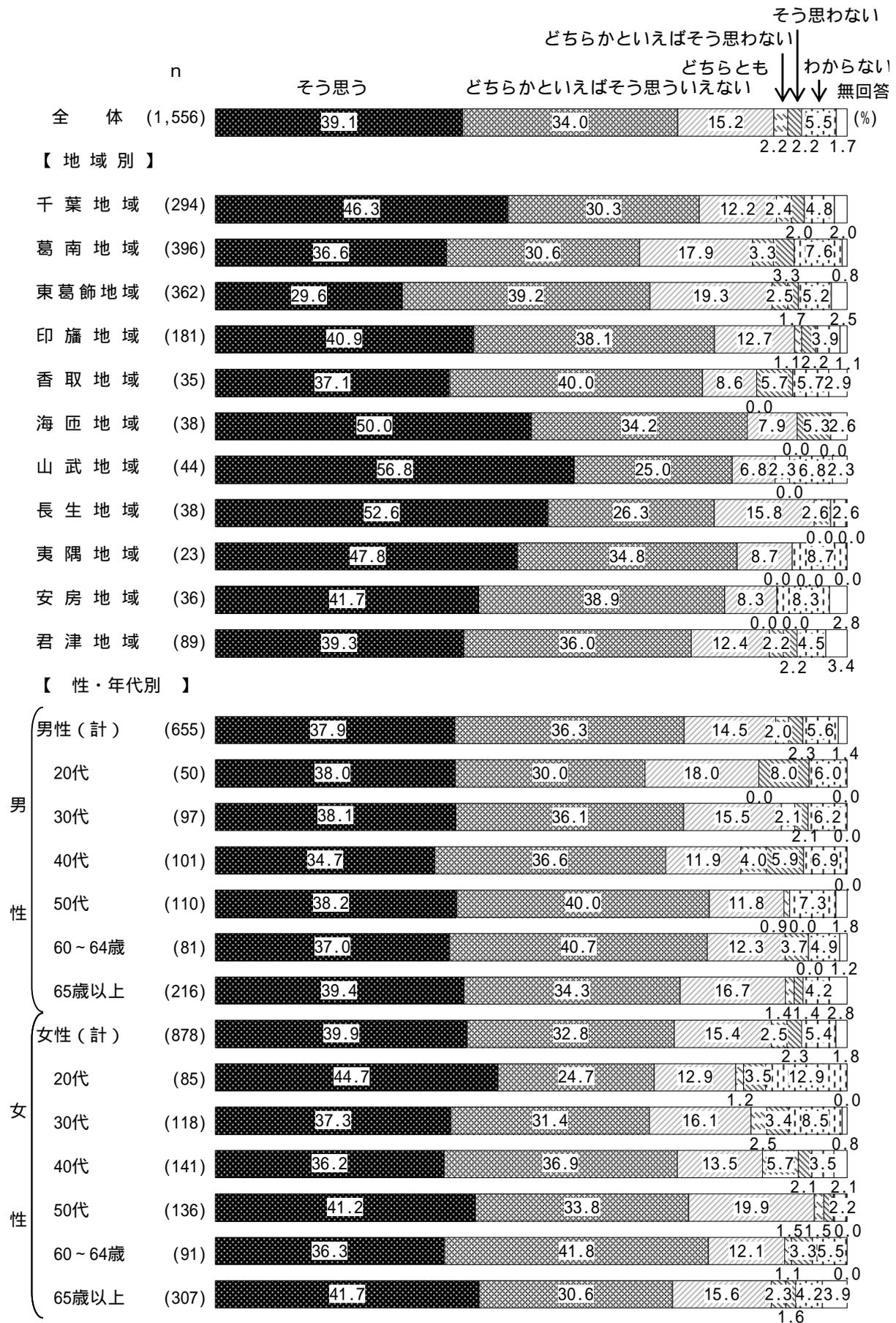
【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は「海匝地域」(84.2%)、「夷隅地域」(82.6%)、「山武地域」(81.8%)、「安房地域」(80.6%)が8割以上で他の地域に比べて高くなっている。(図表5 - 2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』は男性の50代(78.2%)と女性の60~64歳(78.0%)、男性の60~64歳(77.8%)が約8割で他の年代に比べて高くなっている。(図表5 - 2)

<図表5 - 2> 千葉県産農林水産物の購入意向 / 地域別、性・年代別

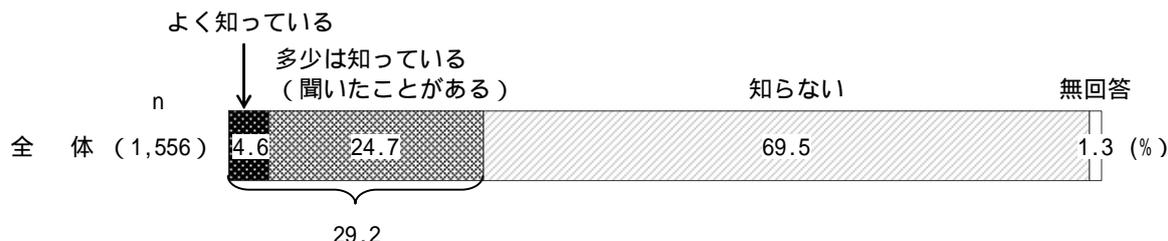


(2) 「ちばエコ農産物」の認知度

『知っている』は約3割

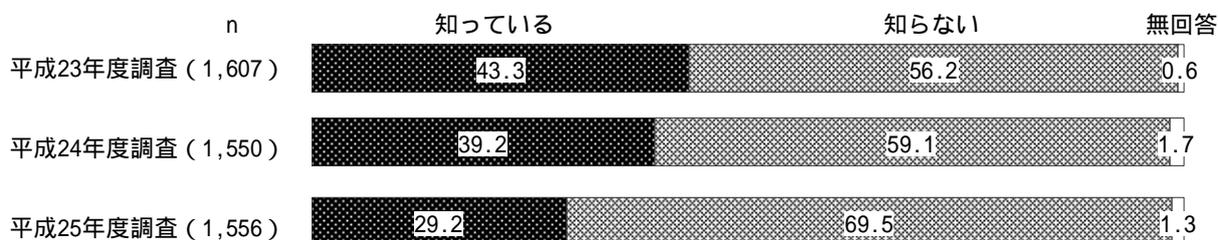
問24 千葉県では、生産者が努力し、農薬と化学肥料の使用を通常の半分以下に減らして栽培した農産物を「ちばエコ農産物」として認証しています。あなたは、「ちばエコ農産物」を知っていますか。(は1つ)

<図表5 - 3> 「ちばエコ農産物」の認知度



「ちばエコ農産物」を知っているか聞いたところ、「よく知っている」(4.6%)と「多少は知っている(聞いたことがある)」(24.7%)を合わせた『知っている』(29.2%)は約3割となっている。一方、「知らない」(69.5%)は約7割となっている。(図表5 - 3)

〔参考〕平成23年度・平成24年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



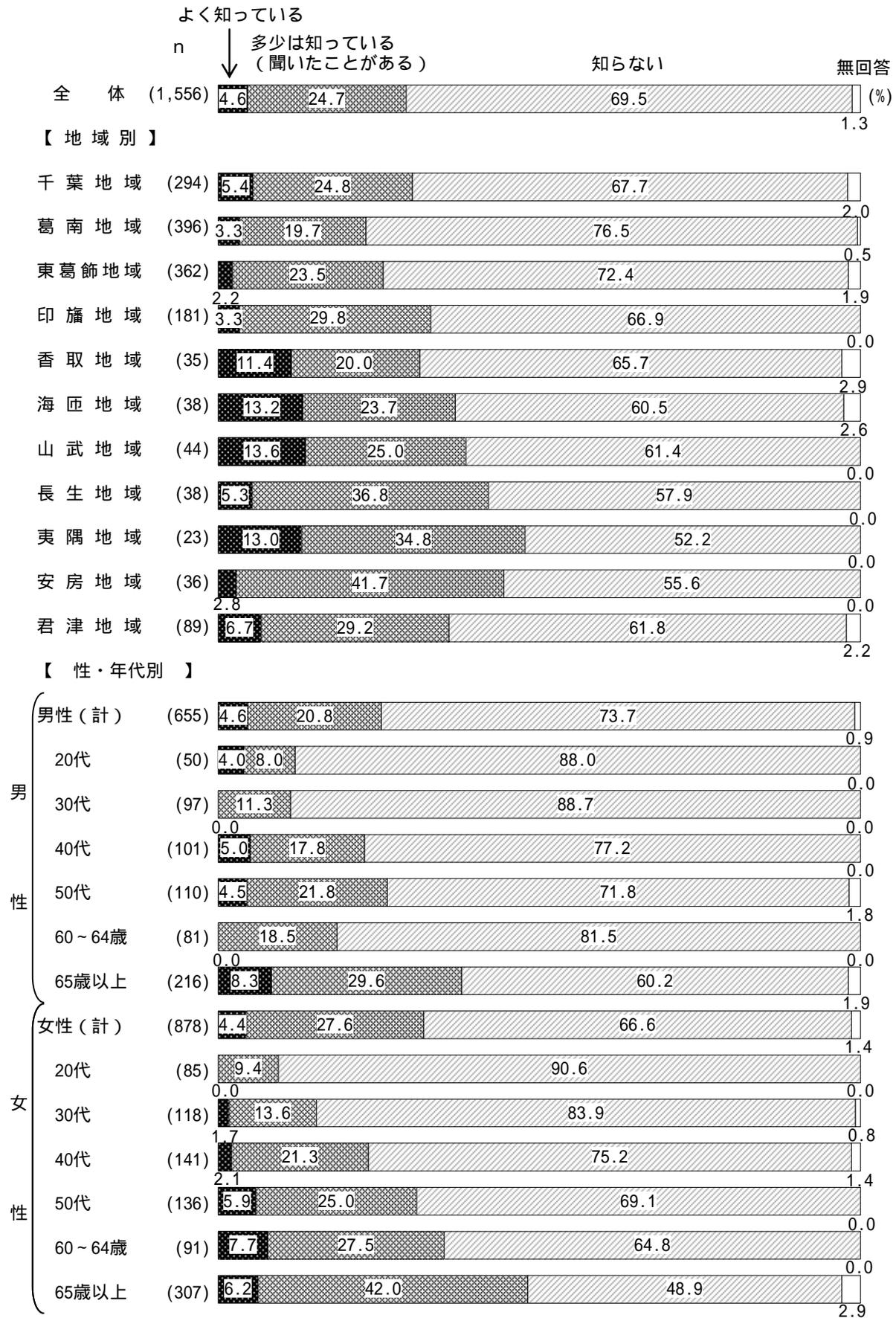
【地域別】

地域別にみると、『知っている』は“夷隅地域”(47.8%)が約5割で他の地域に比べて高くなっている。(図表5 - 4)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『知っている』は女性の65歳以上(48.2%)が約5割で他の年代に比べて高くなっている。(図表5 - 4)

<図表5 - 4> 「ちばエコ農産物」の認知度/地域別、性・年代別

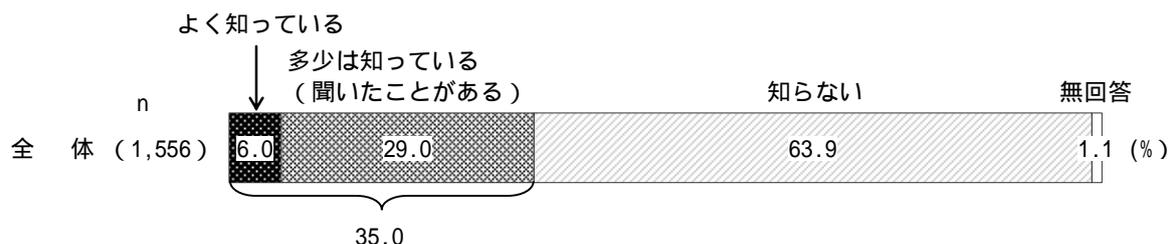


(3)「千葉ブランド水産物」の認知度

『知っている』は3割台半ば

問25 千葉県では、千葉のさかなの認知度を高め、広く県内外にアピールするため、「銚子つりきんめ」、「外房イセエビ」、「九十九里地はまぐり」などの優良な県産水産物を「千葉ブランド水産物」として認定しています。あなたは、「千葉ブランド水産物」を知っていますか。(は1つ)

<図表5 - 5> 「千葉ブランド水産物」の認知度



「千葉ブランド水産物」を知っているか聞いたところ、「よく知っている」(6.0%)と「多少は知っている(聞いたことがある)」(29.0%)を合わせた『知っている』(35.0%)は3割台半ばとなっている。一方、「知らない」(63.9%)は6割台半ばとなっている。(図表5 - 5)

〔参考〕平成24年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



【地域別】

地域別にみると、『知っている』は“夷隅地域”(69.6%)が約7割、“海匠地域”(60.5%)が6割で他の地域に比べて高くなっている。(図表5 - 6)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『知っている』は男女ともにおおむね年代が上がるほど認知度が高くなる傾向にあり、特に女性の65歳以上(52.1%)が5割を超え、男性の65歳以上(46.8%)が4割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。(図表5 - 6)

<図表5 - 6> 「千葉ブランド水産物」の認知度/地域別、性・年代別

